



# ゲゲゲの鬼太郎

私の愛した歴代ゲゲゲ



ペロズ ステーション

## PERO'S STATION

第87期 決算のご報告

(2024年4月1日～2025年3月31日)

東映アニメーション株式会社

株主の皆さまへ

## 主力IPのグローバル戦略が奏効、 売上高1,000億円超えへ

株主の皆さまにおかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。また、平素は格別のご支援を賜り心より御礼申し上げます。

### 主力作品好調、過去最高の売上高・利益へ

第87期は、「ワンピース」、「ドラゴンボール」シリーズを中心に好調を維持したことにより、売上高1,000億円超えを達成し、各利益においても過去最高の数字を記録しました。

2024年にテレビアニメ25周年を迎えた「ワンピース」において、海外でのプロモーションに注力した結果、より一層の認知度を獲得し、フィギュア・アパレル・カードゲームなどが好調に推移しました。また、2024年の10月より放送された「ドラゴンボールDAIMA」の放送により「ドラゴンボール」市場全体が活性化し、商品化権・ゲーム化権の売上増加に繋がりました。加えて、映画「THE FIRST SLAM DUNK」や、映画「鬼太郎誕生 ゲゲゲの謎」による業績影響など、さまざまなIPが広がりを見せることによ

り、当社の業績は好調を維持しています。

以下、重点を置いているグローバル戦略と、IPポートフォリオ戦略について説明します。

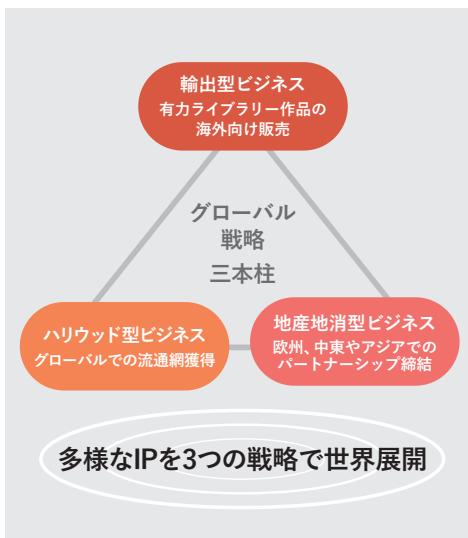
### グローバル戦略について

「グローバル市場への作品展開」に当たっては、従来取り組んでいる「輸出型ビジネス」、「地産地消型ビジネス」、「ハリウッド型ビジネス」を海外戦略の三本柱として継続していきます。一部アップデートを紹介します。

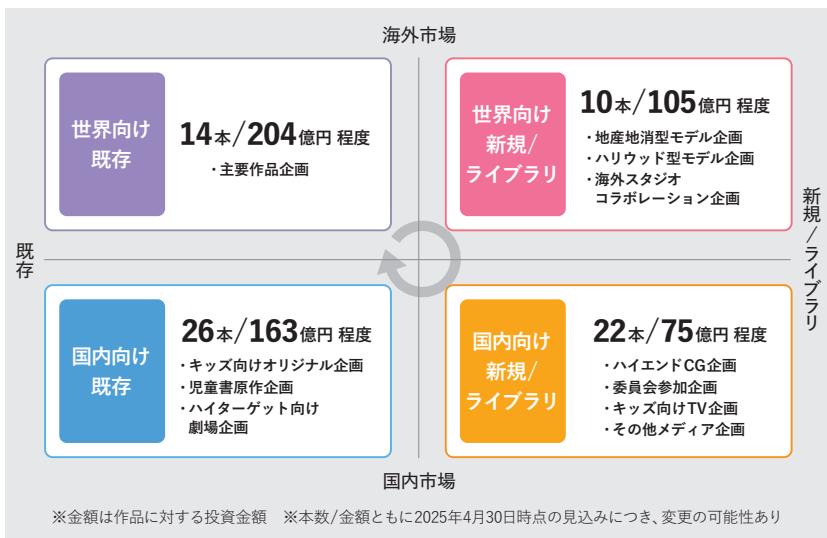
輸出型ビジネスでは、2024年3月に発表した、サウジアラビアに開発中の「キディヤシティ」における世界初となる「ドラゴンボール」のテーマパークの建設が順調に進捗しています。また、「ワンピース」においてはNBAのロサンゼルス・レイカーズとのコラボレーションなど、北米プロモーションに注力しており、「ワンピース」のグローバル認知度の一層の向上を図ります。

地産地消型ビジネスでは、中国にて「Spicy Candy」の展開を2023年より開始したほか、当社作品「花の子ルン

## ■ グローバル展開



## ■ 作品ポートフォリオ(2025年度～)



ルン」のリメイク版を2025年度中に配信開始の予定です。また、マンガプロダクションズと共同製作した「アサティール2 未来の昔ばなし」はサウジアラビア国内で大好評を博し、2024年11月には日本でもテレビ放送されました。

ハリウッド型ビジネスでは、「Hypergalactic」における映像公開前のマーケティング施策として、ROBLOX上で「Hypergalactic」の世界観を再現したゲームを展開し、認知度を高め、コアファンを獲得することで、映像展開後のヒットの可能性の向上を目指しています。

この三本のビジネスモデルで、「世界で『東映アニメーションブランド』を確立する」という目標に向け、映像製作・事業会社としての立場を世界的に強めていきます。

## 中長期のIPポートフォリオ

上部の図は、2025年度以降の作品ポートフォリオ、IP戦略の考え方です。

ポートフォリオ全体の考え方としては、左側の2つの領域で、既存のファン層を活かして安定的にヒット作品

を生み出して収益の柱としながら、右側2つの領域で、これまで培ってきた海外ビジネスのノウハウやネットワークを最大限活かし、新たな市場を開拓していきます。

2025年3月に、海外スタジオとのコラボレーション作品「あめだま」が、第97回アカデミー賞にて短編アニメーション賞にノミネートされ、東映アニメーションブランドの認知度向上にも貢献しました。今後も各象限で得られる知見が、さらに全体の展開を活性化させ、良いサイクルを産み出すことを期待しています。

今後も世界中のアニメファンにお楽しみいただける作品をお届けできればと思いますので、是非ご期待ください。

株主の皆さまにおかれましては、今後ともより一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

2025年6月  
代表取締役社長

高不勝裕

## 特集 人的資本への取組み

当社は、働く環境や仕組みを整備することが企業価値の向上に重要であると考えています。その取組みの一環として、今回は、オフィス改装、人事制度、育児休業制度についてご紹介します。

### 取組み 1 「創造とコラボレーションの場」を目指して 中野オフィスを改装

2025年2月末に、当社中野オフィスの改装が完了しました。新しいオフィスのテーマは「創造とコラボレーションの場」です。ワークエリアとミーティングエリアを融合させ、オープンなコミュニケーション空間を作ることと異なる部署間の交流を促進しています。また、従業員が出社とテレワークのハイブリッドな働き方を自ら選択できるよう、全席フリーアドレスに変更しました。業務の目的を意識し、情報共有の会議はリモート、感情伝達を必要とする方針共有会議等は対面で行うなど、新オフィスのレイアウトを活かした新しい働き方の実現を目指します。

#### オフィス改装のポイント

- 課題:** 固定席と個室を中心とした設計による部門間のコミュニケーションの希薄化  
**対応策:** ワークエリアとミーティングエリアを融合させ、部門の垣根を超えたコラボレーションを促進する設計に変更
- 課題:** テレワークの導入による座席効率の低下とハイブリッド勤務の未定着  
**対応策:** 全席フリーアドレスに変更し、オフィススペースの効率化を図るとともに、出社とテレワークの目的を意識した働き方への変化を促進



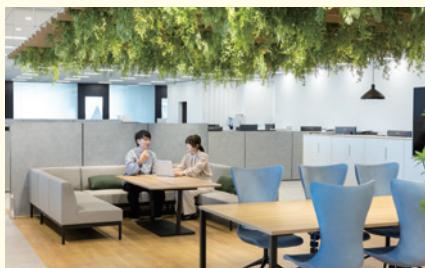
エントランスには大きなモニターを設置



全席フリーアドレスのワークエリア



緑化により居心地の良い空間を実現



リラックスして打ち合わせできるソファ席

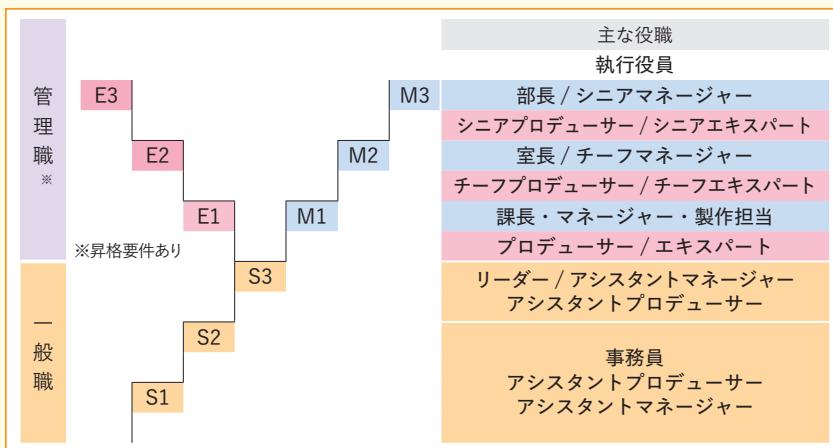


仕切りのない構造でコミュニケーションを促進

取組み  
2

## 人事制度の改定

当社は、2024年春から新しい人事制度を導入しました。この制度は、透明性・納得性、社員の自立支援を重視しており、主な変更点は、①複線型人事制度の導入、②評価制度の変更、③社員化の推進の3つです。複線型人事制度は、専門性を活かすエキスパート職の新設により、社員が自律的にキャリアを選択できるようになりました。評価制度は、行動発揮や成果を昇給や賞与に反映できる仕組みに変更しています。社員化の推進については、無期契約社員の社員化を推進し、全社活性化、最適化を図ります。



### 等級制度について

S1～S3:一般職、M1～M3/E1～E3:管理職

M(マネジメントスタッフ職):組織目標達成のための司令塔

E(エキスパートスタッフ職):専門性を活かした高い利益貢献、メンバーの専門性のリード

取組み  
3

## 育児休業制度

当社では、社員の多様な働き方を推進するため、育児休業制度にも力を入れています。最長2年間取得することができ、女性に限らず男性の育児休業取得の例もあります。また、育児時短勤務制度については小学校6年生までを対象に取得することができます。今回は、実際に育休制度を取得した2名のインタビューをお届けします。

### VOICE

#### 30代 / 女性 / 営業部門

私は、版權事業部でキャラクターの商品化等の業務を担当しています。育休は人事部にも細やかに相談に乗ってもらい、1人目と2人目を連続する形で約2年半取得しました。育休明けも時短勤務、在宅勤務、フレックス制度等を活用し、共働きでもなんとか育児と仕事を両立できています。私の担当する作品を楽しそうに観ながら成長していく我が子がとても愛おしいです。社内では年々育休取得者が増え、子育ての悩みを相談できる同僚も多く、会社に育休制度が浸透しているように感じます。

### VOICE

#### 30代 / 男性 / 管理部門

私は、人事部労務厚生室で給与業務を担当しています。2022年と2024年に育休を取得しましたが、上司やチームメンバーの理解とサポートのおかげでスムーズに取得できました。当社では男性の育休取得が増えており、中には1年間取得した男性社員もいます。育休後はフレックスタイム制を活用し、保育園の送迎や早めの帰宅で家族団らんするなど、時間を有効に使えています。共済会からの育児補助金もあり、育休中の給与や賞与の補填がされるため大変助かりました。

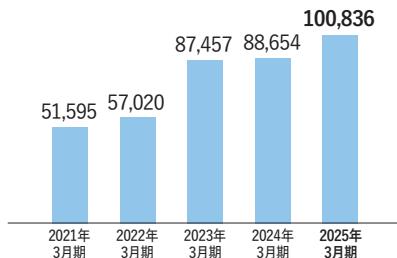
# 決算のご報告 2024年4月1日～2025年3月31日（第87期）

※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しています。

## 連結売上高

1,008億36百万円 前年同期比 **13.7%** ↑

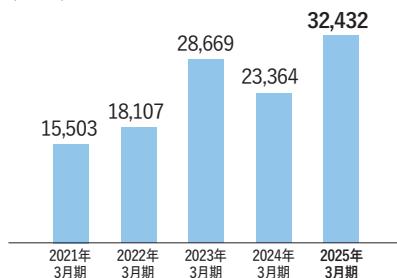
(百万円)



## 連結営業利益

324億32百万円 前年同期比 **38.8%** ↑

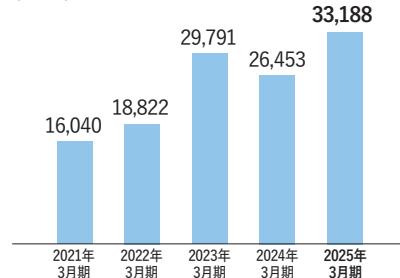
(百万円)



## 連結経常利益

331億88百万円 前年同期比 **25.5%** ↑

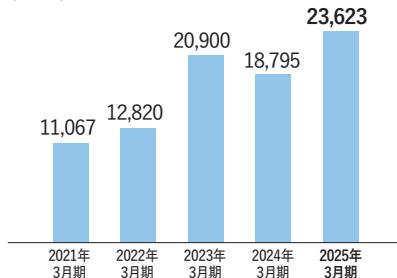
(百万円)



## 親会社株主に帰属する 連結当期純利益

236億23百万円 前年同期比 **25.7%** ↑

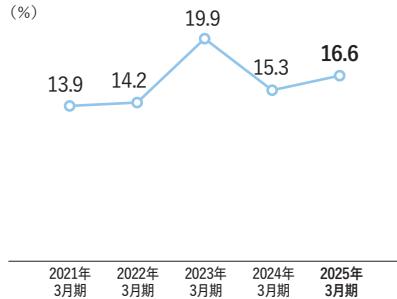
(百万円)



## ROE(自己資本当期純利益率)

※ 自己資本当期純利益率 =  
当期純利益 / 自己資本(期中平均) × 100

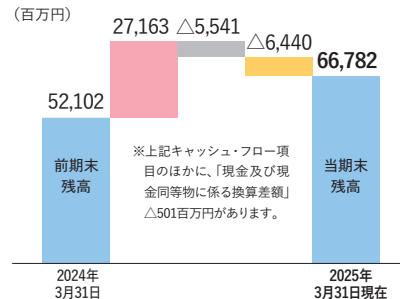
(%)



## 連結キャッシュ・フロー

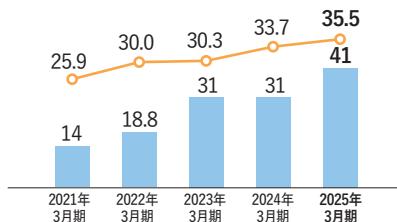
■ 営業活動によるキャッシュ・フロー  
■ 投資活動によるキャッシュ・フロー  
■ 財務活動によるキャッシュ・フロー

(百万円)



## 配当

■ 1株当たり配当金(円) ○ 配当性向(%)



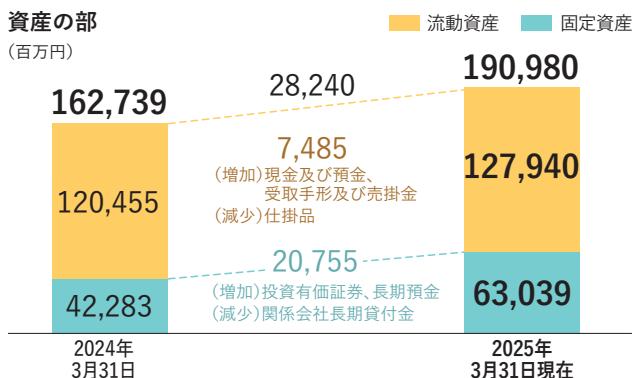
当社は、株主の皆さまに対する利益還元を重要な施策の一つとして考えています。堅牢な財務基盤の維持を大前提に、「IPを戦略の軸に据えたグローバル事業展開」をより一層強化し、持続的成長と中長期的な企業価値向上に資する事業機会やグローバル企画に積極的に戦略的投資を行った上で、配当については、安定配当を基本方針としつつ、投資戦略や業績動向に応じて柔軟に、総合的な判断を行っていきます。当事業年度の配当は、1株当たり41円としました。

※当社は2024年4月1日付けで株式分割をしています。2024年3月期以前の配当金額は、各期首に株式分割をしたと仮定して計算した配当金額を記載しています。

## 連結貸借対照表

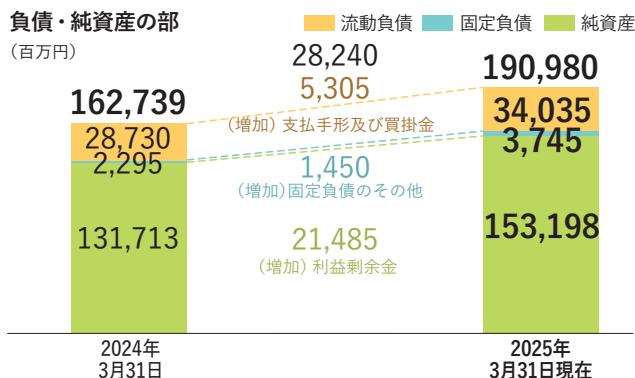
### 資産の部

(百万円)



### 負債・純資産の部

(百万円)



## 2025年3月期 概要

- 売上高、営業利益含む各利益は、通期として過去最高記録を更新
- 「ドラゴンボール」シリーズ、「ワンピース」の海外配信権販売・国内外の著作権事業、「スラムダンク」、「ゲゲゲの鬼太郎」の国内配信権販売が業績を牽引、また円安も業績押し上げに寄与
- 前年の「聖闘士星矢 The Beginning」の評価損計上の影響消失に加え、収益性の高い配信権販売や著作権事業の好調により、営業利益率は前年同期比で大きく改善

## 2026年3月期 見通し

- 国内外ともに足元は好調な事業環境ではあるが、2025年3月期に好調に稼働した大型劇場作品の配信権販売や、新作家庭用ゲームの反動減等あり、減収減益の見通し
- 今後の為替動向や、関税をめぐる国際情勢等、外部環境は不透明ながら国内外でのさまざまな施策を通じ、主力IP群の価値の維持・向上に努め、前回過去最高益を計上した2023年3月期以来続く業績トレンドの維持を目指す
- 将来の一層の成長に向けて主力IP群の認知度の向上、海外市場深耕を企図した戦略投資も積極的に行う
- テレビアニメ作品では、「ワンピース」、「キミとアイドルプリキュア ♪」、「おしりたんてい」、「ゲゲゲの鬼太郎 私の愛した歴代ゲゲゲ」、「ふしぎ駄菓子屋 銭天堂」、「DIGIMON BEATBREAK(デジモンビートブレイク)」、「科学×冒険サバイバル!」を放映予定。劇場アニメ作品は、「映画キミとアイドルプリキュア ♪」(2025年9月12日公開予定)、劇場版総集編「ガールズバンドクライ」【前編】青春狂走曲 2025年10月3日、【後編】なあ、未来。 2025年11月14日公開予定)を製作・公開予定

### 2026年3月期 連結業績予想

売上高	88,000 百万円
販管費	18,000 百万円
営業利益	26,000 百万円
経常利益	26,700 百万円
親会社株主に 帰属する当期純利益	19,100 百万円

# 事業セグメントの状況

## 映像製作・販売事業

アニメーションの企画・製作、  
各種メディア展開

Lineup of the year

### 劇場アニメ

2024年  
10月4日公開



映画  
「鬼太郎誕生 ゲゲゲの謎 真生版」

2025年  
3月20日公開



「映画おしりたんてい  
スター・アンド・ムーン」

### テレビアニメ

2025年  
2月～



「キミとアイドルプリキュア!」

2025年  
4月～



「ゲゲゲの鬼太郎  
私の愛した歴代ゲゲゲ」

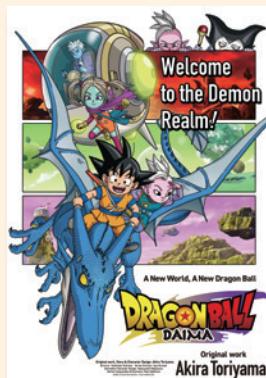
### コンテンツ

映画「鬼太郎誕生 ゲゲゲの謎」豪華版Blu-ray



### 海外映像

「ドラゴンボールDAIMA」



### その他



映像配信サイト  
『Netflix』



映像配信サイト  
『Amazon Prime Video』

売上高

373億23百万円

前年同期比

7.2%



売上高構成比



### コンテンツ事業部門

売上高 5億83百万円

(百万円)



### 劇場アニメ部門

売上高 6億92百万円

(百万円)



### テレビアニメ部門

売上高 32億70百万円

(百万円)



### 海外映像部門

売上高 260億26百万円

(百万円)



### その他部門

売上高 67億50百万円

(百万円)



- **劇場アニメ部門**：前年度から継続して公開の映画「鬼太郎誕生 ゲゲゲの謎」、「映画おしりたんてい さらば愛しき相棒(おしり)よ」に加え、当期に映画「THE FIRST SLAM DUNK」(復活上映)、映画「わんだふるぷりきゅあ! ざ・むービー!」、映画「鬼太郎誕生 ゲゲゲの謎 真生版」、「映画おしりたんてい スター・アンド・ムーン」を公開しましたが、前年同期に公開した映画「THE FIRST SLAM DUNK」程には至らず、大幅な減収となりました。
- **テレビアニメ部門**：前年同期と比較して放映作品話数が増加したことなどから、増収となりました。
- **コンテンツ事業部門**：映画「鬼太郎誕生 ゲゲゲの謎」のBlu-ray・DVDが好調に推移したものの、前年発売の映画「THE FIRST SLAM DUNK」のBlu-ray・DVD程には至らず、大幅な減収となりました。
- **海外映像部門**：前年同期好調に稼働した映画「THE FIRST SLAM DUNK」の海外上映権販売の反動減があったものの、「ワンピース」、「ドラゴンボール」シリーズの海外配信権販売が好調だったことに加え、サウジアラビア向けテレビアニメ作品の納品により、大幅な増収となりました。
- **その他部門**：映画「THE FIRST SLAM DUNK」、映画「鬼太郎誕生 ゲゲゲの謎」をはじめ、国内の映像配信権販売が好調に稼働したことから、前年同期と比較して大幅な増収となりました。

## 事業セグメントの状況

### 著作権事業

作品に登場するキャラクターを使用した商品制作の許諾



国内展開商品

「ドラゴンボール」シリーズ、「ワンピース」



Lineup of the year

海外展開商品

「デジモン」シリーズ、「ワンピース」、  
「ドラゴンボール」シリーズ

売上高

505億82百万円

前年同期比

27.5%



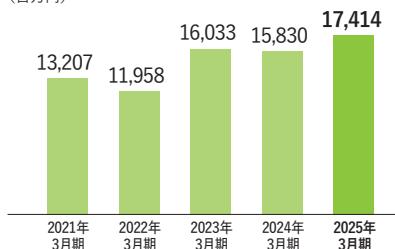
売上高構成比



#### 国内著作権部門

売上高 174億14百万円

(百万円)



#### 海外著作権部門

売上高 331億67百万円

(百万円)



- **国内著作権部門**：「ドラゴンボール」シリーズのゲーム化権販売、商品化権販売や、「ワンピース」の商品化権販売が好調に稼働したことから、大幅な増収となりました。
- **海外著作権部門**：「ワンピース」、「ドラゴンボール」シリーズ、「デジモン」シリーズの商品化権販売、「ドラゴンボール」シリーズのゲーム化権販売が好調に稼働したことから、大幅な増収となりました。

## 商品販売事業

自社商品の開発・販売やショップ展開

Lineup of the year



『ONE PIECE 麦わらストア』渋谷本店



『プリキュア プリティストア』東京店



- 「ワンピース」、「プリキュア」シリーズのショップ事業が好調に稼働しましたが、前年同期に好調に稼働した映画「THE FIRST SLAM DUNK」の商品販売の反動減により、大幅な減収となりました。

## その他事業

キャラクターを使用したイベントの企画・運営

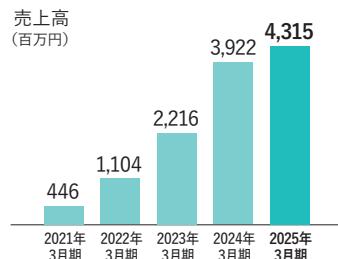
Lineup of the year



『トゲナシトゲアリ 5th ONE-MAN LIVE 鳴動の刻』



『わんだふるぶりぎゅあ! 感謝祭』

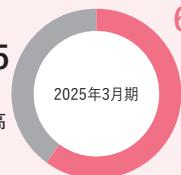


- 催事イベントやキャラクターショーなどを展開しました。「ワンピース」や「ゲゲゲの鬼太郎」の催事が好調に稼働したことから、増収となりました。

## 海外での事業展開

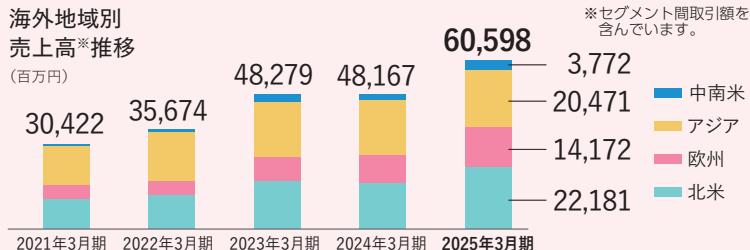
国内・海外  
売上高構成比  
(百万円)

**40,835**  
(40%)  
国内売上高



海外売上高  
**60,598**  
(60%)

海外地域別  
売上高\*推移  
(百万円)





2024年度中間実施

## 株主さまアンケート結果のご報告

2024年12月に実施しました株主さまアンケートに、数多くのご回答をお寄せいただき誠にありがとうございました。ご返信をいただきました4,200名を超える株主さまの中から厳正なる抽選を行い、300名の皆さまに「ワンピース」2025年カレンダーを送付しました。今回もアンケート結果のご報告として、皆さまより頂戴したご意見の一部と担当者からのコメントを紹介します。

アンケート回収状況

回答数 **4,271名**

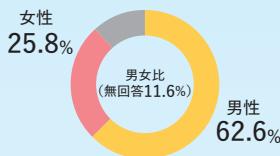
株主数 **19,279名**※

※2024年9月末時点

回収率

**22.2%**

ご回答者の属性



年代別

(無回答3.1%)



### 当社に投資された理由をお聞かせください

新NISAで株が買やすくなったため、推しに課金。(30代女性)

「ガールズバンドクライ」の将来性にかけた。(50代男性)

日本の成長は海外等へのアニメコンテンツの輸出が重要だと思ったため。(60代男性)

財務諸表に表れない価値のある作品に関心があったため。(60代男性)

新しい事にチャレンジしている。(50代男性)

アラブでガンバル。(70代以上男性)

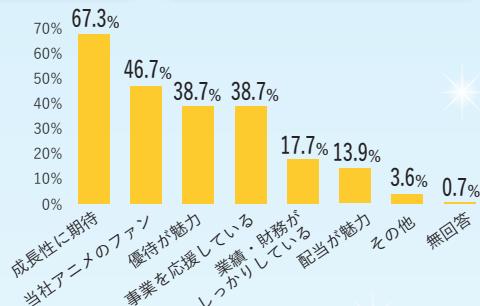
有名な投資系配信者が言及していたため。(60代男性)

息子も私(80代)も「グレンダイザー」ファン。(70代以上男性)

QUOカードコレクションが止まらない。(40代男性)

「プリキュア」は国宝になると信じているから。(40代男性)

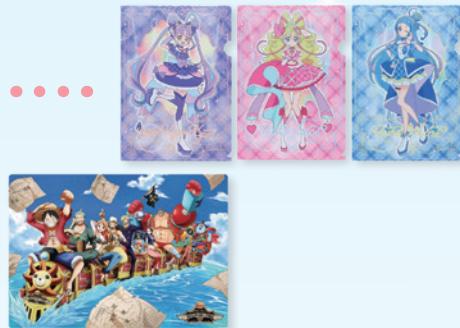
アニメは世界共通の言語で、伸びしろがある。(60代男性)



担当者より アンケートご協力のお願い 締切日: 2025年7月18日(金)

株主の皆さまとより良い関係を築き上げていくために、本誌郵送時に同封のアンケートにご協力をお願いします。ご回答いただきました方の中から抽選で500名様に「ワンピース」の下敷き、「キミとアイドルプリキュア♪」のクリアファイル※のセットを進呈します。当選の発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

※「キミとアイドルプリキュア♪」のクリアファイルは、3種類の中からランダムで1種類の送付となります。



## 皆さまからのご意見・ご質問

**Q** 娘が北欧に留学した際、現地の学生に「ワンピース」などのことをたくさん聞かれたそう。恥ずかしながら見ていなかったのですが、あわてて見たと言っていました。見ていない私を含め、まだまだ国内でも開拓の余地はありそうです。(50代女性)

**A** ありがとうございます。当社の業績を見ていただいてもわかるように、「ワンピース」はいまや日本だけでなく、世界に人気広がっています。当社では、「ワンピース」はもちろんのこと、高クオリティなアニメーションを世界中に届けるべく、引き続き活動していきます。「ワンピース」や「ドラゴンボール」のような有名なIPはもちろんのこと、世界各地のスタジオとコラボレーションした作品など、多様な作品を展開していますので、ぜひお楽しみください。

**Q** QUOカード、使用できないくらい満足しています。子どもが好きな最新アニメ、私は懐かしいアニメと、世代が違ってももらって嬉しいです。(50代男性)

**A** QUOカードに関してのご意見、ありがとうございます。当社のQUOカードは毎年、新作から2点、歴代の名作から2点、選定しています。作品を決めた後は、当社に残る膨大なデータベースから画像を選定しています。特に、「プリキュア」は毎年プロデューサーと相談しながら書き下ろした限定イラストを用いており、株主優待でしか見ることのできないイラストになっています。これからも株主の皆さまに楽しんでいただけるような優待づくりをしていきますので、楽しみにお待ちください。

**Q** 会社名のPRが少ないのでは？(60代男性)  
社名のPRも必要かと思います。(70代以上男性)

**A** ご意見ありがとうございます。作品のPRのみならず、東映アニメーションのPRも積極的に進めていきます。当社は、2026年7月に創立70周年を迎えます。日本アニメーション業界の中でも、最古のスタジオとも言える当社の歩みを皆さまに知っていただくべく、さまざまな施策を行います。株主通信でもお伝えしていければと思いますので、引き続きチェックしてみてください。



創業当時のスタジオ



創業当時の作業風景



過去の周年イベント時の  
特別版会社ロゴ

# 株主優待のご案内

権利確定日：3月末日



描き  
おろし

2025年3月期  
贈呈の  
QUOカード

「キミとアイドルプリキュア♪」  
毎週日曜日 朝8:30～  
ABCテレビ・テレビ朝日系列にて  
放映中

「ドラゴンボールDAIMA」  
2024年10月11日～  
2025年2月28日放映



## 株主優待オリジナルの 「キャラクター QUOカード」を進呈

株主優待限定の描きおろしデザインを含む、人気の  
新作アニメ2枚、懐かしの名作アニメ2枚の計4枚  
が1セットです。

### 贈呈基準

所有株式数	優待内容	
100株以上	1セット	(1,200円相当)
1,500株以上	2セット	(2,400円相当)
2,500株以上	3セット	(3,600円相当)
5,000株以上	5セット	(6,000円相当)
15,000株以上	8セット	(9,600円相当)
25,000株以上	10セット	(12,000円相当)
50,000株以上	12セット	(14,400円相当)



「さるとびエッちゃん」  
1971年10月4日～1972年3月27日放映



「宇宙円盤大戦争」  
1975年7月26日公開作品

## トピックス

# 株主さま限定オンラインイベントを開催しました！

2025年3月14日に、5回目となる「株主さま限定オンラインイベント」を開催しました。

今後も皆さまに楽しんでいただけるような企画を検討していきます。

実施希望の企画がございましたら、アンケートの自由記述欄に記載いただけますと幸いです。

### イベント配信内容

- ① 「ガールズバンドクライ」特集  
TVアニメ「ガールズバンドクライ」の製作現場である大泉スタジオCG室の紹介、  
CGディレクターインタビュー
- ② 商品販売事業の紹介  
自社商品の企画開発、「プリキュアプリティストア」の紹介
- ③ 東映動画の歴史紹介  
「白蛇伝」から当社作品に携わり、  
「銀河鉄道999」では監督を務めたりんたろう氏のインタビュー



## 会社情報 (2025年3月31日現在)

商号	東映アニメーション株式会社
英文社名	TOEI ANIMATION CO., LTD.
本社	〒164-0001 東京都中野区中野四丁目10番1号 中野セントラルパーク イースト5階 TEL 03-5318-0678(代表)
従業員数	連結 :960名 単体 :696名
上場市場	東証スタンダード(コード:4816)
ホームページ	<a href="https://corp.toei-anim.co.jp">https://corp.toei-anim.co.jp</a>

## 株主メモ

決算期	毎年3月31日
定時株主総会	毎年6月に開催します。
基準日	毎年3月31日 その他必要がある場合は、あらかじめ公告します。
剰余金の配当	毎年3月31日現在の株主または登録株式質権者にお支払いします。
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内1丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内1丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	TEL:0120-232-711(通話料無料) (受付時間:土・日・祝日を除く 9:00~17:00)
公告方法	電子公告 <a href="https://corp.toei-anim.co.jp">https://corp.toei-anim.co.jp</a>

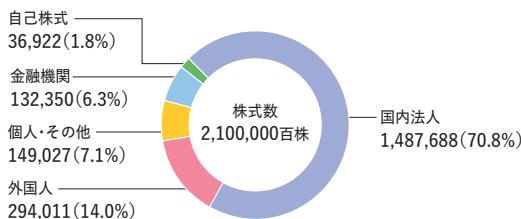
## 株式の状況 (2025年3月31日現在)

発行済み株式総数	210,000,000株
株主数	20,771名

### 大株主(上位10社およびその状況)

株主名	持株数 (百株)	持株比率 (%)
東映株式会社	705,000	33.6
株式会社テレビ朝日	412,545	19.6
株式会社フジ・メディア・ホールディングス	171,500	8.2
JP MORGAN CHASE BANK 380815	101,000	4.8
東映ビデオ株式会社	68,235	3.2
株式会社バンダイナムコホールディングス	56,970	2.7
東映ラボ・テック株式会社	52,500	2.5
みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託 フジテレビジョン口 再信託受託者 株式会社日本カストディ銀行	40,000	1.9
みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託 ソニーグループ口 再信託受託者 株式会社日本カストディ銀行	39,000	1.9
東映アニメーション株式会社	36,922	1.8

### 所有者別株式分布状況 (単位:百株)



## お知らせ

### ■住所変更、単元未満株式の買取などのお申出先について

株主さまの口座のある証券会社にお申出ください。  
なお、証券会社に口座がないため特別口座を開設されました株主さまは、特別口座の口座管理機関である三菱UFJ信託銀行株式会社にお申出ください。

### ■「配当金計算書」について

配当金支払いの際に送付している「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねています。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。

※確定申告をなされる株主さまは、大切に保管ください。

第88期上期

注目の

5

作品



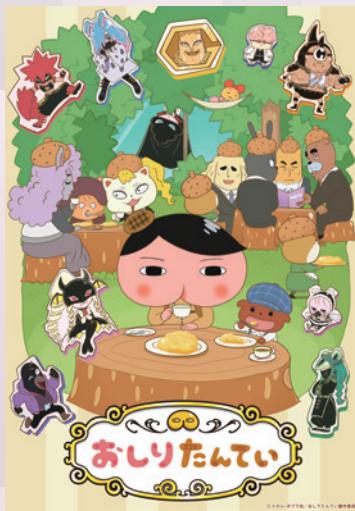
「キミとアイドルプリキュア」  
毎週日曜日 朝8:30～  
ABCテレビ・テレビ朝日系列にて放映中



「ゲゲゲの鬼太郎 私の愛した歴代ゲゲゲ」  
毎週日曜日 朝9:00～  
フジテレビほかにて放映中



「ワンピース」  
毎週日曜日 夜11:15～  
フジテレビ系列にて放映中



「おしりたんてい」  
毎週土曜日 朝9:00～  
NHK Eテレにて放映中



「ふしぎ駄菓子屋 銭天堂」  
毎週金曜日 午後6:40～  
NHK Eテレにて放映中

©水木プロ・東映アニメーション, ©ABC-A・東映アニメーション, ©尾田栄一郎／集英社・フジテレビ・東映アニメーション, ©トロル・ポプラ社／おしりたんてい製作委員会, ©廣嶋玲子・jyajya / 借成社／銭天堂製作委員会, ©映画「鬼太郎誕生 ゲゲゲの謎」製作委員会, ©トロル・ポプラ社／2025映画おしりたんてい製作委員会, ©パードスタジオ／集英社・東映アニメーション, ©パードスタジオ／集英社・東映アニメーション ©Bandai Namco Entertainment Inc., ©尾田栄一郎／集英社 ©尾田栄一郎／集英社・フジテレビ・東映アニメーション, ©本郷あきよし・東映アニメーション, ©東映アニメーション, ©石森プロ・東映アニメーション, ©東映

免責事項

この報告書に記載しております当社および当社グループの計画や見通しにつきましては、現在入手可能な情報から得られた経営者の判断に基づいたものであり、今後さまざまな要因の変化により異なる結果となることがあります。

本誌は、環境に配慮した森林認証紙および植物油インキを使用しています。

